



# あけぼのつうしん

No.68

2019年12月26日発行

## 〔目次〕

### ■寄稿

蘭越町花一会図書館「図書館になって」・・・・・・・・ 1

### ■注目！notable case ～道内図書館（室）トピックス～

元気な振興局管内の図書館協議会  
十勝管内公共図書館協議会・・・・・・・・ 2  
オホーツク管内公共図書館協議会、根室管内図書館協議会・・・ 3

### ■市町村活動支援事業レポート 令和元年度上半期

①運営相談事業 奥尻町・・・・・・・・ 4  
利尻町・・・・・・・・ 5  
②事業貸出し 釧路町・占冠村・真狩村・・・・・・ 6  
③学校ブックフェスティバル 士幌町・・・・・・・・ 7  
④学校図書館サポートボックス 鷹栖町・中川町・鹿追町・・・・・・ 8  
今年度追加募集と来年度募集のお知らせ・・・・・・・・ 8

### ■お知らせ

①特別支援学校（学級）向け支援事業のご案内・・・・・・・・ 9  
②2019年春 こどもの読書週間の主な講師等一覧・・・・・・・・ 11

北海道立図書館

## ■ 寄稿



# 図書館になって

## 蘭越町花一会図書館



蘭越町コミュニティプラザ花一会は、平成31年4月1日に図書館設置条例が施行され、正式に町立図書館となり、名称も「蘭越町花一会図書館」へと変わりました。開館以来10年間たゆまず「地域に役立つ図書館を」と活動した図書館員と、条例化を求め続けた市民の思いがようやく届いたので



4月から図書館活動の内容が特に変わったということはありませんが、多方面から取材されたり、道内図書館職員の研修の申し込みがあったりと、図書館の活動を外に発信するチャンスが増えました。

春には北海道新聞と読売新聞から取材を受け、それぞれ「蘭越の多目的施設『花一会』管内3番目の図書館に」、「蘭越に公立図書館誕生へ」と題して、後志の図書館誕生のニュースと花一会の図書館活動が記事となりました。また、記者の方が蘭越にご実家があるというつながりで河北新報にも「地域を元気にする図書館」と紹介していただきました。更に、

地方誌『BYWAY 後志』23号にも「地域で呼吸する図書館」というタイトルで記事を載せていただきました。

10月には、オホーツク管内公共図書館協議会から書面アンケート「学校図書館に対して地域の図書館が行っている特色ある取り組み」にお答えしましたし、日高管内図書館振興協議会の研究会として、当館が取り組む学校支援について学校図書館の見学も含めて対応しました。

図書館が設置されていない地域では、住民に図書館があることの良さを伝えることは大変難しいことですが、自館からのみでなく他からの発信が、かえって地域の人たちに図書館の良さを伝えることは多いのです。

地域の人に知ってもらふ、ということは地域で生きる図書館にとってとても大切な事ですし、活動の力となります。

多くの市民に愛される図書館となって、今後も様々な活動を発信していけたらと思います。

(蘭越町花一会図書館司書 若林由美子)



## 元氣な振興局管内の図書館協議会

当館では、図書館職員のスキルアップに係り、市町村活動支援事業における運営相談や相互協力促進事業による講師派遣、市町村図書館職員レファレンス体験研修や北海道図書館振興協議会の各種研修会により、多様な研修機会の提供に努めていますが、各振興局管内の図書館協議会においても研修を含む様々な取組がなされています。活発に活動する3つの管内図書館協議会をご紹介します。



### 十勝管内公共図書館協議会

管内19の市町村の図書館、公民館図書室で構成しています。負担金として、市：18,000円、公共図書館：9,000円、公民館図書室：4,500円を徴収し、帯広市のほか、次のようにブロックに分けて運営しています。

- ・東 部：幕別町、池田町、豊頃町、浦幌町
- ・西 部：清水町、新得町、鹿追町、芽室町
- ・南 部：中札内村、更別村、大樹町、広尾町
- ・北 部：音更町、士幌町、上士幌町
- ・東北部：本別町、足寄町、陸別町

研修会は、前期・後期と2回開催しており、平成30年度は次のような研修会を開催しました。

<前期>テーマ：「認知症の方への対応および車椅子、杖利用者の介助のしかたについて」

講 師：結城俊也氏（専門理学療法士（神経）、介護支援専門員、医療福祉学博士）

<後期>テーマ：「児童書に関する調べ方」

講 師：林嘉信氏（国際子ども図書館 資料情報課主査）

また、協議会には図書館奉仕の専門的な調査研究を行うため「司書部会」を設置し、年4回の研修を行っています。道立図書館の職員も講師として関わらせていただいております。

機関誌の『ふみくら』（年刊）も今年、通巻第58号を発行しました。



今年度は、特別事業として、帯広大谷短期大学附属図書館に所属される絵本専門士の方と文溪堂との関わりにより、『『バムとケロ』複製原画巡回展』を管内で開催しています。



## オホーツク管内公共図書館協議会

18市町村で構成されるオホーツク管内ですが、16の図書館を設置する市町と図書館未設置の1町で図書館協議会を構成しています。負担金は、市：10,000円、町：5,000円で、次のように3ブロックを構成し、個別の研修も行っています。

- ・北見ブロック：北見市、美幌町、訓子府町、置戸町、津別町
- ・網走ブロック：網走市、斜里町、清里町、小清水町、大空町
- ・遠紋ブロック：紋別市、佐呂間町、遠軽町、湧別町、滝上町、興部町、雄武町

### ●研修会

(1) オホーツク管内公共図書館（室）研修会兼網走地方教育研修センター講座「公共図書館」 年1回  
今年度はNPO 法人男女共同参画おおた理事長 坂田静香氏を招いて、「広報、人集め、手にとってもらえるチラシづくり」と題した講演を行いました。

### (2) ブロック別研修会

#### 北見ブロック (年1回)

H30年度は、「認知症に寄り添う図書館づくり」をテーマに、認知症介護指導者 知花明美氏、滝川市立図書館係長 深村清美氏を招いて研修を行いました。

#### 網走ブロック (年6回)

今年度は、釧路市中央図書館文学館から講師を招いて「地域資料の活用法、レファレンス事例について」（第3回）、北海道立図書館から講師を招いて「シニア向けサービスについて」（第4回）の研修（北海道立図書館市町村活動支援事業・相互協力促進事業として対応）を行っています。

#### 遠紋ブロック (年1回)

今年度は、「図書館運営に関する法令・規則・要領等」の研修を北海道立図書館から講師を招いて行いました。

また、会報『オ図協だより』（年刊）の発行や図書館実態調査（加盟各館に依頼）を行っています。

## 根室管内図書館協議会

管内5市町（図書館4、図書室1）で構成しています。活動は年間5回の研修会を中心に、構成する5市町の持ち回りで開催しています。今年度は、次のような研修を行っています。

また、年に1回釧路管内の図書館協議会と合同で研修会を開催しています。

第1回研修会 (主管：標津町図書館)	「利用者目線の効果的な図書館のサインとは」と題して、北海道立図書館市町村活動支援事業（相互協力促進事業）も兼ねて開催。
第2回研修会 (主管：根室市図書館)	根室市図書館の「子どもブックライフ応援事業講演会」として招いた絵本作家よしながこうたく氏の講演会「よしながこうたくライブイベント」に管内図書館職員も参加し研修会を実施。
第3回研修会 (主管：別海町図書館)	「各館の展示の事例について」 テーマの設定や工夫した事柄について各館からの発表。また、施設見学として別海町の学芸員の案内により「国指定史跡 旧奥行臼駅逓所」を見学。
第4回研修会 (主管：中標津町図書館)	中標津町図書館の読書週間事業絵本作家特別講演会として招いた絵本作家長野ヒデ子氏の講演会「たいこさんとあそびターイ！」に管内図書館職員も参加し研修会を実施。

## ■ 市町村活動支援事業レポート 令和元年度上半期

今年度上半期の市町村活動支援事業の様子や、活用事例の一部をご紹介します。

### ① 運営相談事業

運営相談事業は、市町村立図書館（室）の活動を活性化するため、運営全般について助言等の支援を行うもので、道立図書館の職員が市町村立図書館（室）や教育委員会を訪問し、助言や情報提供を行っています。



### 奥尻町海洋研修センター図書室

離島の図書室も元気！！  
その1

6月26日、奥尻町海洋研修センター図書室で、図書室に興味を持ってもらうための取組や配架方法等について、運営相談事業を実施しました。

奥尻町では、「えほんのき」や「えほんの水族館」（いずれも、オススメ本の紹介を、葉っぱや海の生き物に書いて掲示したもの）など、海洋センターを広く使って、子どもたちに興味を持ってもらえるよう、すでに工夫をされていました。



魚やイカやクラゲに、借りた人の名前と借りた本の題名

また、親子向けのイベントとして、月2回、本の読み聞かせを行ったり、島での生活や子育てについて参加者や読み手の方々が交流したりする子育て支援事業「ままちるClub」を開催しはじめたとのことです。世代間の交流もできる、非常に参考になる実施例を報告してもらいました。

海が見える絶景の明るい図書室であり、当館からは、「本が日焼けしやすい場所については、短い期間での展示用書架にする」、「大人の男性向けの選書を増やし、新しい利用者層をターゲットにする」などのアドバイスをを行いました。

今後も様々な工夫をこらし、図書室の活性化をしていただければと思います。



ママとチャイルドで“ままちる”！



## 利尻町交流促進施設どんと郷土資料室(図書室)

去る7月19日(金)、運営相談事業として利尻町に行ってきました。

利尻町の図書室は、平成14年に定住の促進と地場産業の振興に寄与することを目的に竣工した交流促進施設「どんと」内に設置されています。「郷土資料室」という名称ですが、他のまちの図書館や図書室と同様に、子ども向けから大人向けの本や雑誌まで、あらゆる分野の資料が揃っています。

離島の図書室も元気！！  
その2



今回の運営相談の内容は、地域資料の収集・整理、選書・廃棄基準、広報、評価等、図書室運営の全般にわたるものでした。当館からは、図書室の運営状況を客観的に認識してもらうため、人口が同規模の町の図書館(室)と利用状況等を比較したデータや、その他の相談事項の参考となる事例や留意すべき事項を資料にまとめ配付し、助言を進めました。

現在、図書室の運営は、利尻町地域おこし協力隊員で司書資格を有した方が読書推進員として実務を担当され、社会教育係長と主事1名が兼務にあたっています。読書推進員の方は、町内3校の学校司書的な業務も手がけています。

専有面積が約312㎡の図書室は、資料の電算化もされ、センスのよいテーマで資料展示がいくつも行われ、地域資料コーナーも工夫されています。AV資料の視聴ブースもあり、町の“図書館”として、とても充実しています。



今後は、ホームページや広報誌に工夫を凝らし、積極的なPRを行い、また他の部署との連携によるイベントの開催等で、より利用される図書室になることを期待しています。活動支援事業により引き続き応援していきます。



## ② 事業貸出し

大型絵本、しかけ絵本、エプロンシアター、外国語絵本などの資料を貸し出します。図書館まつりを始め、学校・保育所・健診会場等で行う事業、ボランティア団体等で主催する事業等で、ご活用いただけます。

### イベントに…

#### 釧路町 事業名「公民館図書室まつり 2019～本の世界へようこそ～」

- ・利用資料：しかけ絵本、おはなし迷路、外国語絵本
- ・対象：幼児・児童を中心とした地域住民
- ・利用報告から

本の世界を体験することをコンセプトとした図書室まつりを開催しました。絵本「ぐりとぐら」のカステラ作り、ピアノ伴奏付きのおはなし会などを行い、来場者は本の世界を楽しみました。



提供：釧路町公民館図書室

#### 占冠村 事業名「令和元年度しむかっぴ ブックフェスティバル」

- ・利用資料：しかけ絵本セット、大型絵本
- ・対象：村民全般
- ・利用報告から

大型絵本の読みきかせ、しかけ絵本の展示、図書室担当者がおすすめ本をセットで貸し出す「本の福袋」を行いました。しかけ絵本が子供たちに非常に好評で、ずっと手にとって読み続けている子もいました。



提供：占冠村公民館図書室

### 学習に…

#### 真狩村 事業名「放課後児童クラブ連携として、地震の訓練に向けた学習」

- ・利用資料：大型絵本
- ・対象：放課後児童クラブ加入児童
- ・利用報告から

真狩村で地震が起きた場合、どこに避難すればいいのか、どんな動きをすればいいのかを大型絵本を交えて説明し、施設内でどんなところが危険かを学習しました。



提供：真狩村公民館図書室

### ③ 学校ブックフェスティバル 【土幌町】

学校ブックフェスティバルは、市町村立図書館等と学校との連携を促進することを目的として、道立図書館の児童書・絵本を提供し、児童生徒に読みたい本を自由に選んでもらったり、地元のボランティアの方に読み聞かせをしてもらったりする事業です。

土幌町立中土幌小学校の学校ブックフェスティバルは、7月19日（金）、中土幌小学校体育館を会場に、全校児童38名の参加により開催しました。

今回の事業は、「十勝教育研修センター研修講座（図書館教育）」の1コマを兼ねていたこともあり、16人の研修参加者が見学する中、子どもたちは大人に囲まれてちょっぴり緊張してのスタートとなりました。

しかし、お話会が始まると子どもたちは次第にその世界に引き込まれていきました。前半は、今年度から結成された読み聞かせボランティア「ほたる」によるパネルシアター、後半は、中土幌小の先生方によるエプロンシアターと大型絵本の読み聞かせが行われ、大いに盛り上がりました。

その後の本選び、貸出しの時間では、体育館に広げられた500冊の本から、子どもたちと先生が10冊を上限に本を選び、全部で264冊の本を貸し出しました。

貸出手続きを終えた子どもたちは、借りたばかりの本を友達と見せ合ったり、しかけ絵本に触れたりおはなし迷路に挑戦するなど、思い思いの時間を過ごしていました。

最後には、各学年を代表して1名ずつ感想を発表し、事業は終了しました。



①



②

① 読み聞かせボランティア「ほたる」の皆さんによるパネルシアター

② 本選びの時間。「うーん、どれにしようか迷う…。」

③ しかけ絵本の展示

④ 貸出しの様子。たくさん借りてくれてありがとう！



③



④

## ④ 学校図書館サポートボックス

学校の朝読・昼読、調べ学習等で活用できる本をセットで貸し出しています。  
 中高生向け図書や授業に役立つ図書の選書の参考になるセットも用意しています。

- 利用市町村：鷹栖町

貸出セット：授業お役立ちセット（約 180 冊、コンテナ 4 箱）

活用内容：小学校の各学年の教室に配置し、朝読書やすきま時間に児童が手に取りやすいようにし、600 冊程の利用がありました。学校連携もすすめているところで、図書室から学校への貸出しが増えました。

- 利用市町村：中川町

貸出セット：Hokkaido 愛食・食育ボックス（約 150 冊、コンテナ 4 箱）

活用内容：小学校の図書館に置き、食育や畑の栽培について、授業等で活用しました。学校からの返却後は、公民館図書室でも展示を行い、いろいろな方に関心をもってもらえました。

- 利用市町村：鹿追町

貸出セット：体力向上・スポーツボックス（約 180 冊、コンテナ 4 箱）

活用内容：町内の小学校 5 校、中学校 2 校に 20 冊程度を定期的に入れ替えて巡回させました。学校図書館、玄関ロビー等に、POP と利用案内も置き、目に留まる工夫をしました。巡回させたことで、学校のニーズや児童生徒の様子もわかりました。

## 3 期追加募集のお知らせです

学校図書館での活用をはじめ、学級文庫や市町村立図書館（室）での貸出しなど、いろいろな使い方ができる便利なセットです。

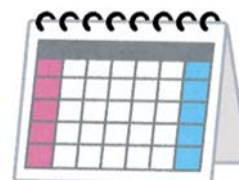
3 期の募集は**残り 1 セット**（発行日現在）。申込みは先着順で承っておりますので、まずは電話等でお気軽にお問い合わせください。

募集中のセット名	冊数	貸出期間
「中高生向けおすすめセット A」 （ノンフィクション）	約 160 冊	令和 2 年 1 月下旬～3 月下旬

## 市町村活動支援事業 これからの予定

令和 2 年（2020 年）

- 1 月 令和 2 年度の事業内容決定  
 2 月 申込受付  
 3 月下旬 実施市町村決定

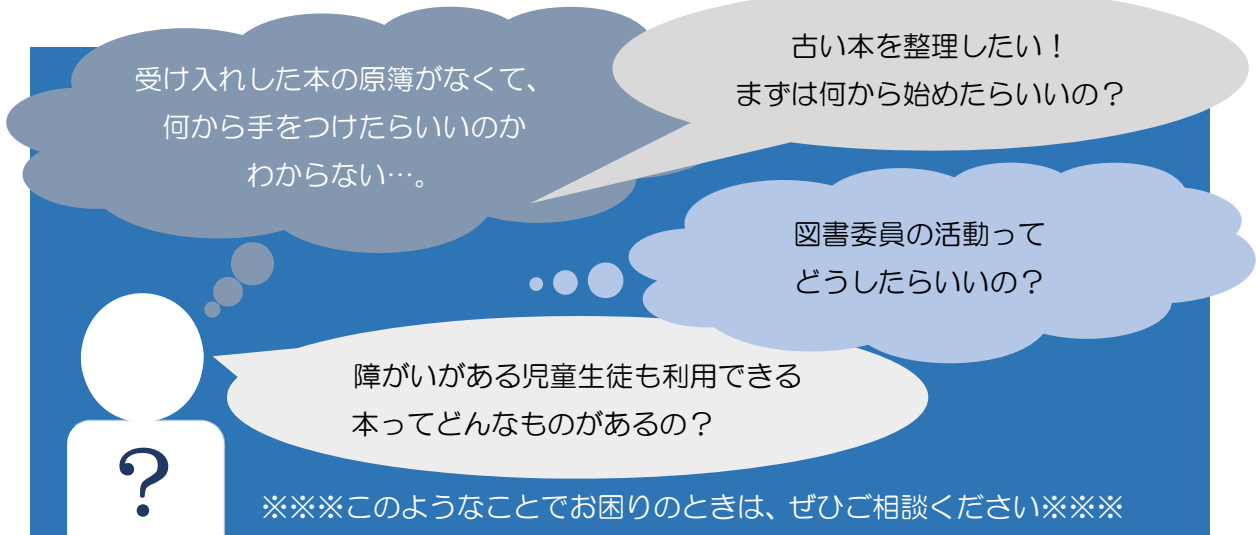


## ■お知らせ

# ① 特別支援学校(学級)向け支援事業のご案内

### ◆ 道立学校図書館運営相談事業

当館職員が、実際に道立学校を訪問して、学校図書館の整備充実に向けた助言やワークショップを行います。

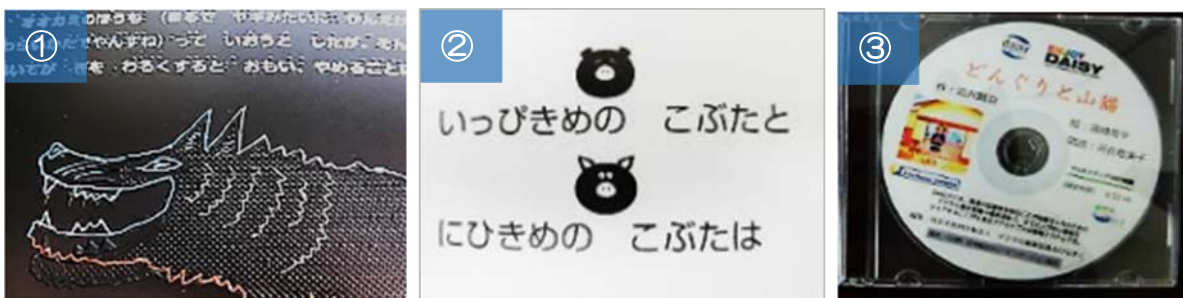


### ◆ バリアフリー資料見本セット

障がいの有無に関わらず、全ての子どもたちが読書を楽しむことができる、様々な形態の資料と、ユニバーサル児童図書を組み合わせて貸出しします。

#### セット内容 (1セット 15点)

点字絵本 (4点)、LLブック (2点)、マルチメディア DAISY (2点)  
布絵本 (2点)、ユニバーサル児童図書 (5点)



- ① 【点字絵本】『あらしのよるに』(きむらゆういち文 講談社)
- ② 【LLブック】『さんびきのこぶた』(あかぎかんこぶん 埼玉福祉会)
- ③ 【DAISY】『どんぐりと山猫』(宮澤賢治著 日本障害者リハビリテーション協会製作)

### ◆ 図書館見学

道立図書館についての簡単な概要説明の後、普段は入ることができない書庫を含めて館内をご案内します。所要時間は45分程度ですが、時間調整も対応しています。

車椅子や多目的トイレ等の対応につきましても、お気軽にご相談ください。



## ② 2019 年春 こどもの読書週間の主な講師等一覧

「2019・第61回読書週間行事」調査回答をもとに、主な講師一覧を作成しました。来年度のイベント企画時の参考情報としてご活用ください。（敬称略）



### (1) 個人・絵本作家

	講師名	事業概要等	実施市町村名	実施日 (H31・R1)
1	真珠 まりこ	「もったいないばあさん」のおはなし会 ・絵本の紹介、読み聞かせ ・資源や環境の大切さを学ぶ	千歳市	4/27
		・読み聞かせとミニ講座	剣淵町	4/29
2	こぐれ けいすけ	・新作紙芝居の発表会 ・自作絵本ライブ	小樽市	4/27
3	松田 奈那子	ワークショップ ・ルルとララのタンバリンを作って一緒にうたおう！ ・こすりだして着せ替え人形を作ろう！	登別市	5/18
4	堀川 真	真ちゃんの創作教室 ・講師による工作教室	剣淵町	4/27
5	山本 孝	ワークショップ「アブナイ生物を作ろう！」 ・講師による読み聞かせ『アブナイかえりみち』 ・アブナイ生物工作 など	滝上町	4/20
		ワークショップ「おばけ工作を作ろう！」 ・著書『おばけのきもだめし』読み聞かせ ・おばけ工作	興部町	4/20
		おはなしわくわく講座 工作ワークショップ「アブナイ生物をつくろう」	美幌町	4/21
6	本田 哲也	・お絵かき教室 ・絵本原画展	鶴居村	5/12

### (2) 個人・その他

	講師名	事業概要等	実施市町村名	実施日 (H31・R1)
7	青田 正徳 (絵本専門店代表)	札幌市の「ちいさなえほんやひだまり」代表による講演会『絵本の時間、それは声の愛情に包まれた時間』	蘭越町	5/18
8	野上 こうこ (絵本セラピスト)	・絵本の読み聞かせ ・保護者向けの読み聞かせ教室	俱知安町	5/12
9	岸田 典大 (絵本パフォーマー)	市販の絵本にオリジナル音楽をつけて行われる読み聞かせ	今金町	5/11
10	今野 道裕 (名寄市立大学教授)	「とびだすえほん」作り	中川町	4/15

## (3) 団体・人形劇

	講師名	事業概要等	実施市町村名	実施日 (H31・R1)
11	人形劇団あっぴるばい	親子のためのパペットシアター ・人形劇、ペープサート	恵庭市	4/27
12	人形劇サークル ぐうちよきばあ	・人形劇「げんき森のおおかみくん」 ・ペープサート「おむすびころりん」	小樽市	5/6
13	人形劇団すぎのこ	・人形劇「このつぎなあに」	和寒町	5/18
14	人形劇団サークルトリ	・人形劇「3匹のこぶた」 ・手あそび唄	東神楽町	4/20
15	ファミリー劇場たんぼぼ	腹話術、人形劇	北見市	4/21
16	クレヨンカンパニー	人形劇「いろいろげきじょう」 ・人形劇、影絵の公演	網走市	5/12
17	パセリ座	人形劇	清水町	5/11

## (4) 団体・その他

	講師名	事業概要等	実施市町村名	実施日 (H31・R1)
18	お話し かたらんば	ストーリーテリングのおはなし会	白老町	5/31
19	絵本読み語りグループ マシュマロ	絵本や手あそびを楽しむお話会	函館市	5/3
20	旭川絵本の会	・絵本の読み聞かせ ・折り紙シアター など	小平町	5/11
21	しげちゃん一座	絵本の朗読や演奏を交えたライブショー 【しげちゃん一座】女優 室井滋 絵本作家 長谷川義史、サクソ奏者 岡淳 ミュージシャン・翻訳家 大友剛	中標津町	5/12

## ※ 番外編

	講師名	事業概要等	実施市町村名	実施日 (H31・R1)
22	町内 ALT	ジョーダンと遊ぼう！ ・ALTによる英語絵本の読み聞かせ ・工作、ゲーム など	福島町	5/15
23	E-photo club (カメラ愛好家サークル)	ぬいぐるみおとまり会の撮影協力	中標津町	5/11

- ・各事業の詳細については、実施市町村へお問い合わせくださいますようお願いいたします。
- ・読書週間調査は、毎年、春と秋に各市町村にご協力いただき、北海道読書推進運動協議会事務局で集約し、公益社団法人読書推進運動協議会へ提出しているものです。





今年は 2020 年の東京オリンピック・パラリンピックを前に、それらに関する資料のお問い合わせを受けることが何度もありました。大河ドラマで取り上げられた人物の伝記も、新刊が出版されました。札幌でのマラソン・競歩開催が決まったほか、出場国のホストタウンとなる市町もあり、道内でも更なる盛り上がりが見込まれます。

そして、同じく来年 4 月にオープンするウポポイ（民族共生象徴空間）。アイヌ民族の歴史や文化に道内外から熱い視線が向けられます。来年度の活動計画を考える時、このようなイベントをキーワードの 1 つとして思い浮かべる図書館（室）もあるのではないのでしょうか。

みなさんの図書館（室）の活動の情報をお寄せください。季節の展示や好評だった事業、新しく始めた取組など、随時受け付けています。

『あけぼのつうしん』読後の感想もお待ちしております。

→ [shienka@library.pref.hokkaido.jp](mailto:shienka@library.pref.hokkaido.jp)



## あけぼのつうしん No. 68

発行日 令和元年(2019年)12月26日

編集 北海道立図書館総務企画部企画支援課

発行 北海道立図書館

〒069-0834 江別市文京台東町 41 番地

TEL 011-386-8521

FAX 011-386-6906

ホームページアドレス <http://www.library.pref.hokkaido.jp/>